



『ヘルスケア・レストラン』トークライブ 第31弾開催



# 地域一体型栄養サポートのススメ 栄養管理における地域連携の課題

栄養情報提供書を  
どう扱えばいい？

なぜ今、栄養管理の  
地域連携が必要なの？

在宅療養者に  
どうアプローチすべき？

高齢者が急性期病院に  
入退院を繰り返すのはなぜ？

医療・介護の連携の  
ポイントは？

2024年 **12**月 **18**日(水)  
19:00~20:00(予定)

参加費 **無料**

形式 オンライン (Zoom)

対象 医療・介護の  
専門職

定員 **1,000**名 (先着順)

主催 株式会社 日本医療企画

司会 **佐々木 修**  
月刊『ヘルスケア・レストラン』  
編集長



回答者

**福元 聡史** 氏

トヨタ記念病院 栄養科 主任



『ヘルスケア・レストラン』トークライブは、司会を務めるヘルスケア・レストラン編集長の佐々木が毎回、栄養領域の最前線で活躍されている専門職の方々をお招きし、視聴者の皆さまからチャットで質問をいただき、それに答える形で進行するオンラインのトークライブです。12月18日(水)に開催する『ヘルスケア・レストラン』トークライブ第31弾では、福元聡史先生をお招きし、「栄養管理における地域連携の課題」についてさまざまな質問にお答えいただけます。

日本の高齢者人口がピークを迎える2040年問題。病院や高齢者施設だけでは高齢者の受け入れが困難となり、医療のサポートを受けられない高齢者が増加するとされています。このなかで国は医療・介護の連携強化に努めています。栄養管理においても施設内に留まることなく、地域連携を図りながら、急性期から在宅までシームレスな栄養管理を提供することが急務となります。

今回のトークライブでは急性期の栄養管理に尽力しながら、豊田市における栄養管理の地域連携に努める福元先生に高齢者の病態と栄養管理のあり方、そして栄養管理の地域連携について、参加者からの質問に答えていただきます。

お問い合わせ

株式会社日本医療企画セミナー事務局 担当:井上

TEL. **03-3553-2885**

お申し込み

右の二次元コードからお申し込みページへ！  
本申し込み完了後、ご登録いただいたメールアドレス  
に視聴用ID等をお送りいたします。

<https://peatix.com/event/4200368/view>

お申し込みは  
こちら ▶



※ 講演タイトルなど変更の場合がございます。あらかじめご了承ください。また本申し込みによって取得した個人情報は、セミナー主催者のご案内等に限り利用させていただきます。